

小美玉市まるごと文化ホール計画 実践事例 『極める』 ~住民参画のクオリティ~

【手法:参加のしやすさ】

これから活動に参加しようと思っている住民にとって、すでに活動している組織に入り、経験のある住民スタッフといきなり一緒に活動しようとするのは敷居が高いはず。そこで、自分の興味や適性を感じた上でそれぞれの組織に入っていくことができるようにするため、短い期間の中でさまざまな活動が体験できるワークショップをつくっていきます。その種類をたくさん増やして体系化していくことで、参加の輪を拡大するためのツールが広がります。

【みのんぱ編集局流「参加のしやすさ」実現に向けて…】

みんなで話し合っただけで出た答え…それは、みのんぱ編集局の会議って楽しい!! 『まずは会議に遊びに来ませんか?』

次回みのんぱ編集局の会議は…

3月18日(火) 場所:四季文化館(みの~れ) 時間:19時30分より

対象制限なし! 誰でもOK!! おしゃべりするつもりで お気軽にどうぞ。



【みのんぱ編集局メンバー】

私 が情報伝達に興味を持ったのはある会での自己紹介をしたとき。「茨城の福島です」。会場からはどっと笑いが。自分では自己紹介をしたつもりでも、全国から集まった人々には伝わらなかった。伝えるということは並大抵ではないが、その面白さは筆舌に尽くしがたい。とにかく取材と称している人々に会える。出合いがいつかあるから、実に面白い。それを思い出しながら記事を書く。一度経験したらあなたもやみつきになるかも。みのんぱ編集局へぜひどうぞ! <みのんぱ編集局 福島 ヤヨヒ>

子 どもの頃、学級新聞を作った。PTA広報誌作りに悩んだ。コミュニティの広報誌もけっこうたいへん。でも、仕上がりをみるとそれまでの苦労を忘れてしまいませんか? そんな経験のある方、もちろん、経験のない方でもOKです! みのんぱ編集局では、市内の文化ホール3館(アピオス・コスモス・みの~れ)を取材したり、その様子を写真撮影したりしています。みの~れ支援隊としての特典もありますよ! ぜひ、気軽に次回の会議に遊びに来てください。 <みのんぱ編集局 野手 利江>

み の~れ10歳記念事業の一環である「まちづくり編集局会議」という本の製作に携わらせていただき、あまりの居心地の良さにみのんぱ編集局にも住みついてしまった私(笑)。新しい出会いや知らなかった世界に、取材を通して飛び込んでいくのも脳の活性化になるかもしれません! 「日本語はむずかし〜い」と言いながらも、記事を書くのはとっても楽しいですよ。 <みのんぱ編集局 藤田 佐知子>

文 章を書いたり、インタビューをすることが大好きな方、私たちと一緒に活動しませんか? あなたのその才能をおみたMagazineで活かしましょう! そして、楽しく活動しながら友達の輪をどんどん広げましょう! <みのんぱ編集局 酒井 和美>

「どうすれば人が集まるの?」人を集めたいアナタの疑問を解決します! 『みの~れ創客塾』開講!



地域リーダー育成を目的に活動しているみの~れデベロップスクール。そんな彼らに新しい動きがあると聞き、会議に潜入してきました。「私たちはリーダー育成を目的に、今までたくさんのイベントを開いてきました」と語るデベロップメンバーたち。今までの経験から見てきたものがあるそうです。「イベントのアイデアは面白いが人が集まらない、継続して参加してもらえない。そんな事業の手伝いはできないか?人を集める方法を身につけることも、リーダーに必要な資質

なのでは?」。そこで企画されたのが『みの~れ創客塾』。数百名規模の集客ができるカリスマたちを集めて学びの場をつくるのが目的で、講師にはカミスガプロジェクト代表の菊池一俊さんをはじめ、豪華講師陣が並びます。「地元で元気に活動する人々の応援をしたい。そして、それが市内全体の元気につながらうらしいです。皆様ぜひご参加ください!」と元気に語ってくれました。 <みのんぱ編集局 特派員 鈴木 佐和子>

人を集めたいを解決する!

「創客塾 無料説明会 ~創客のひみつ~」

① 3月11日(火) 19:00~ みの~れ風のホール
② 3月27日(木) 19:00~ みの~れ練習室 1

◇参加費: 無料
◇要事前申込み ※先着30名様
◇締め切り: 開催日の1週間前まで
◇応募方法: お名前・電話番号を「TEL」or「メール」でみの~れまで、お申込みください。(TEL:0299-48-4466 / メール: minole@city.omitama.ibaraki.jp)

REPORT 第5回 小美玉発! スター☆なりきり歌謡ショー 歌唱指導(レッスン)がスタート!!

3月23日に行われる第5回スターなりきり歌謡ショーにむけて、オーディションを通過した15名の本格的なレッスンが始まりました。一人ずつステージに立ち、歌を披露。花岡優平先生から歌唱指導を受け、もう一度歌ってみると…更に良くなるんですね。「歌の好きな人が集まっているので、ぜひほかの人の歌も聞いて勉強してほしい。『なりきり』歌謡ショーなので『なりきる』ことが大事。振り付けなどのパフォーマンスも勉強して下さい。みんなオーディションの時よりも上手になっています」と先生から伝えられました。前回の出場者も見学に来ており、「若い人がたくさん参加してくれるようになって、レベルが高くなった。NHK水戸放送局で取り上げられたこともあって、チケットの売れ行きも好調。小美玉の活性化になるね。注目されると人って輝いて見えるんだよ」と話してくれました。本公演への期待が一層高まりますね! <みのんぱ編集局 藤田 佐知子>



2014.2.15 Apios

REPORT 【テーマ】告白 第5回みの~れ川柳作品展

今年は2月に展示ということで、バレンタインデーにちなんで「告白」というテーマで川柳を募集しました。小美玉市内はもとより、北は北海道、南は九州までたくさんの川柳が集まりました。すべての川柳を陽だまり隊員で厳正に審査し、陽だまり大賞とみの~れ賞、入賞10点を選びました。小さい子のかわいい告白や、ベテラン夫婦の告白まで、とても楽しみながらの展示となりました。少し早いですがもうすぐ卒業シーズンということもあり、今回はさくらの花びらをパネルいっぱい、埋め尽くすほどちりばめました! 来年も川柳を企画しますので、ぜひご応募ください! 入賞者にはもちろん素敵な賞品もプレゼント。企画展示や川柳の選考などを手伝っていただける方も募集中! ぜひ、陽だまり横丁に遊びにきてくださいね♪ <陽だまり隊員一同>



<陽だまり大賞> 「好きだよと 口に出さねど 五十年」(岡島 禮子) 2014.2.1~2.27 Minole